

# 剣道競技要項

期 日	平成16年7月10日(土)・11日(日)		
会 場	鈴鹿市武道館		
開始時刻	7月10日(土)	9時00分	審判監督者会議
		9時30分	開会式
		10時00分	試合
	7月11日(日)	9時00分	試合
閉会式	競技終了後		
競技規則	全日本剣道連盟試合規則並びに審判規則による。		

## 注意事項

- (1) 選手は前垂に校名及び姓を明記した布製の名札をつけること。
- (2) 移動する「つば」及びテープで修理した竹刀の使用を禁じる。
- (3) 男子の竹刀の長さは120cm以内、重さは480g以上とする。  
女子の竹刀の長さは120cm以内、重さは420g以上とする。
- (4) 竹刀の先の太さは男子26mm以上、女子25mm以上とする。
- (5) 竹刀の先革の長さは50mm以上とする。

## 全国高専大会予選

### 1 男子団体戦の部

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内、  
計10名以内

## 競技方法

- (1) 出場チームによるリーグ戦とする。
- (2) 各5名による勝者数法で試合時間は4分とする。
- (3) 試合は3本勝負とし、2本先取した者を勝ちとする。ただし、制限時間内に一方だけが1本を取ったときは、これを勝ちとする。制限時間内に勝負が決まらないときは、2分(1回)の延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。さらに勝負の決しないときは引き分けとする。
- (4) 試合オーダー提出は各試合10分前とする。ただし、引き続き試合を行うチームは次の試合開始前でもよい。オーダーの提出のないときは前試合と同じオーダーで試合しなければならない。オーダー提出後変更は認めない。
- (5) チームの勝敗は勝者数の多いものを勝ちとする。勝者数同数の場合は取得本数の多い方を勝ちとする。取得本数も同数の場合は引き分けとする。
- (6) リーグ戦の順位の設定は、勝ちを1点、引き分けを0.5点とし、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝数、勝者数の多い方を、

勝数、勝者数ともに同数の場合は取得本数の多い方を上位とする。  
これにより順位が決定しないときは、代表者戦を行う。代表者戦は1回4分1本勝負とし延長戦は2分ごとに区切って勝敗が決するまで行う。3チーム以上で代表者戦を行う場合は、代表者によるリーグ戦を行う。

表 彰 1位に優勝杯を、1位、2位に賞状を授与する。

そ の 他 優勝校は第39回全国高等専門学校体育大会への出場権を得るものとする。  
ただし、全国大会開催校が1位校となった場合は、2位校が全国大会出場権を得るものとする。

## 2 男子個人戦の部

出場人員 監督1名、選手11名以内、計12名以内

### 競技方法

- (1) 試合はトーナメント戦、決勝リーグ戦とする。
- (2) 試合時間は4分とし、勝敗が決まらないときは2分ごとに区切って勝敗が決するまで行う。
- (3) 準決勝者4名で1位、2位、3位、4位の決勝リーグ戦を行う。リーグ戦は延長2分(1回)とし勝負が決まらないときは引き分けとする。
- (4) その他は団体戦の部に準ずる。

表 彰 1位、2位、3位に賞状を授与する。

### そ の 他

- (1) 1位、2位、は、第39回全国高等専門学校体育大会(個人の部)への出場権を得るものとする。
- (2) 出場選手が11名に満たない参加校は、欠場枠が特定のブロックに偏らないように欠場者の申込番号を分散させること。

## 男子団体戦の部(勝抜戦)

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手10名以内(試合出場7名) 計13名以内

### 競技方法

- (1) 試合はリーグ戦とする。
- (2) 試合時間は4分とし、制限時間内に勝敗が決まらないときは引き分けとする。ただし、大将同士の場合は、引き分けなく、2分ごとに区切って勝敗が決するまで行う。
- (3) 全国高専大会予選(団体戦の部、個人戦の部)に出場した選手は、原則として勝抜戦の出場を認めない。ただし、選手が満たないチームについてはこの限

- りではない。  
(4) その他は団体戦の部(全国高専大会予選)に準ずる。

表彰 1位、2位に賞状を授与する。

## 剣道女子の部

### 1 女子団体戦の部

チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以内(試合出場3名)

#### 競技方法

- (1) 出場チームによるリーグ戦とする。
- (2) 各3名による勝者数法で試合時間は4分とし、勝敗が決まらないときは引き分けとする。
- (3) チームの勝敗は勝者数の多いものを勝ちとする。勝者数同数の場合は、取得本数の多い方を勝ちとする。取得本数も同数の場合は引き分けとする。
- (4) リーグ戦の順位の設定は、勝ちを1点、引き分けを0.5点とし、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝者数の多い方を、勝数、勝者数ともに同数の場合は取得本数の多い方を上位とする。  
これにより順位が決定しないときは、代表者戦を行う。代表者戦は1回4分1本勝負とし延長戦は2分ごとに区切って勝敗が決するまで行う。3チーム以上で代表者戦を行う場合は、代表者によるリーグ戦を行う。
- (5) その他は、男子団体戦の部(全国高専大会予選)に準ずる。

表彰 1位に優勝杯、1位、2位に賞状を授与する。

### 2 女子個人戦の部

出場人員 監督1名、選手5名、計6名以内

- (1) 試合はトーナメント戦とする。3位決定戦を行う。
- (2) 試合時間は4分とし、勝敗の決まらないときは2分ごとに区切って勝敗の決するまで行う。

表彰 1位、2位、3位に賞状を授与する。

#### その他

- (1) 優勝者は第39回全国高等専門学校体育大会(個人の部)の出場権を得るものとする。
- (2) 前年度ベスト4までに入賞した選手は、シード選手として異なるブロックに割り当てる。